



くまもと

県高少連新聞

2019
SEPTEMBER

Vol. **46**



響かせろ我らの魂 南の空へ

感動は無限大 南部九州総体2019

自転車競技 500m タイムトライアル(女子)

優勝 千原台高校 田中夢菜選手(3年生)



賞状

自転車競技 500m タイムトライアル
第1位
熊本県立千原台高等学校
田中 夢菜
令和元年度全国高等学校
総合体育大会において所
の成績をおさめたのでその
答をたたえこれを賞しよす
平成31年7月20日
全国高等学校体育連盟
会長 岡田正浩

CONTENTS

- P2～3…… 2019年度 会長あいさつ 定期総会報告
- P4……… 九高P連大会福岡大会報告、全国高校総体成績
- P5……… 九高P連夏期研修会、定期総会アンケート結果
- P6……… どう変わる？(運動部活動、大学入試)
- P7……… 学校紹介 (熊本県立済々黌高等学校・熊本県立牛深高等学校)
- P8……… 熊本県PTA共済のご案内・県高P連『生徒総合保障制度』のご案内

ごあいさつ

紡がれる思い

会員の皆さまにおかれましては、平素より本会の活動にご理解とご協力を頂いておりますこと、深く感謝申し上げます。

さて、早くも2学期を迎え、生徒たちは、其々の目標に向けて頑張っていることでしょう。本会も九州高P連福岡大会、全国高P連京都大会、県高P連研修会と大きな行事を終え、更なる活動の活性化に向けて、努力している所でございます。変化し続ける社会情勢の中、子供たちの現在、そして未来に対する私たち保護者の責任は、益々大きくなっています。子供たちが何事もなく、有意義な高校生生活を送り、希望に溢れる将来設計を構築出来る様にすることは、誰しもが願うことではないでしょうか。

PTAという組織が生まれて以来その目的やパラダイムは継承され続けています。勿論、組織や活動のあり方は、シフトしていますし、そうあるべきと考えます。また、PTAに対する批判的な意見にも耳を傾けることは、当然のことです。

会員一人ひとりの負担と成果は同等ではないかもしれませんが、その負担には、意味が無いのでしょうか。これまでのPTA活動は、先人たちの努力の結実です。それらは全て、一朝一夕には出来なかつたでしょうし、大きな課題であれば、より多くの人の協力が必要だつたでしょう。混乱の中、手探りの日々だつたはずですが、なにより、その活動の原動力となつたのは、過去の反省であり、我が子だけだなく、「将来の子供たちのために」という思いではないでしょうか。それは、今も変わらぬ私たちの活動の根幹であり、継承すべき理念です。PTAは、未来を創造しては行けないと思います。なぜなら、それは、子供たちの役目であり、転ぶまで見守るのが、大人の役目だからです。



熊本市公立高等学校PTA連合会会長
夏木 良博

心身ともに逞しい人材を育む

各学校のPTA、育友会の会員の皆様には、各学校の教育活動に御理解と御支援を賜っておりますこと、校長会を代表しまして御礼申し上げます。今年度は年度途中で、元号が「平成」から「令和」に変わり、新たな時代を迎えたと感じています。今年度はこれまで準備されてきた様々な教育改革が実際に動き出す年であると同時に、新たな施策が次々と検討される年でもあります。現在進められている教育改革によって、地域格差、経済格差、情報格差が生じるのではないかと危惧しているところでもあります。

さらに、教員の働き方改革に取り組みすることも求められており、学校は現在、大きな転換期にさしかかっています。新しい制度に対応する準備をしながら、現在在籍している生徒のために、各学校の総力を挙げて取り組まなければならぬと思っております。

ところで、少子化の進行や生活様式の変化、価値観の多様化、情報化の進展、雇用環境の変化などにより、高校生を取り巻く社会環境は大きく変化しています。社会環境がどのように変わろうとも、学校は安全で、生徒たちが安心して過ごせる場所であればなりません。

子供たちが未来に希望を持ち、心豊かに心身ともに逞しく成長するためには、家庭と学校が連携し、協力していくことが不可欠であると思っております。学校としましては、将来、一人一人の力を精一杯発揮して活躍できる人材となるように、また、豊かな人間性、社会性、自立心を育むことができるように取り組んで参りたいと思っております。公立高等学校PTA連合会の皆様にも、御協力、御支援を賜ることも多いかと思っておりますが、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



熊本市公立高等学校長会会長
八代高等学校・八代中学校 校長
和久田 恭生

定期総会報告

六月四日(火)、KKRホテル熊本において、各校のPTA会長、校長など百二十五名が出席して令和元年度定期総会が開催されました。開会の前には、この一年間に亡くなられた関係者のご冥福をお祈りして黙祷を捧げました。

表彰式では、表彰状受賞者二十三名を代表して、山口県連副会長に、感謝状受賞者二十三名を代表して、面村政明小川工業高校PTA前会長に賞状が授与されました。

その後議事に入り、平成三十年度事業・会務報告、決算・監査報告、県連会長を始めとした令和元年度役員改選、事業計画予算案などについて審議が行われ、すべて承認されました。

なお、新役員については別記名簿のとおりです。
講演会では、元多良木高校校長の齋藤健二郎氏から、「意地と誇りの白球」と題してお話を伺いました。高校教師として、野球の指導者としての長年の経験を踏まえ、人としての在り方生き方について教示いただきました。



2019年度
熊本市公立高等学校PTA連合会役員

役職	氏名	所属高校	地区	委員会
顧問	和久田恭生	八代高・中		
顧問	竹下 文則	濱々嶺		
顧問	西澤 碩孝	玉名高・附中	城北	調査広報
顧問	那須 寛	松 橋	中央	健全育成
顧問	村上 正則	八代農業	城南	進路対策
顧問	酒井 一匡	天草拓心	天草	総務
顧問	牛島由紀雄			
会長	夏木 良博	濱々嶺	中央	
副会長	坂口 明夫	玉名高・附中	城北	調査広報
副会長	岸 英治	松 橋	中央	健全育成
副会長	小田 善久	八代農業	城南	進路対策
副会長	清水 賢一	天草拓心	天草	総務
理事	大野 豊貴	北 稜	城北	調査広報
理事	中野 真二	鹿 本	城北	総務
理事	上藤 剛志	大 津	城北	健全育成
理事	工藤 智宏	高 森	城北	健全育成
理事	永友 希み	翔 陽	城北	進路対策
理事	設部 健司	東 稜	中央	健全育成
理事	萩元 里佳	熊本西	中央	総務
理事	井藤 裕子	御 船	中央	進路対策
理事	山本 剛宏	熊本商業	中央	調査広報
理事	浦本 和子	千原台	中央	調査広報
理事	前川 洋子	熊本農業	中央	調査広報
理事	島田 章守	水 俣	城南	健全育成
理事	徳本喜一郎	八代清流	城南	調査広報
理事	赤池謙二郎	球磨工業	城南	総務
理事	井手永 愛	南 稜	城南	進路対策
理事	福本 正人	天草工業	天草	進路対策
理事	電子 優子	天草倉岳校	天草	総務
監事	池部 奨	阿蘇中央	城北	
監事	菊池 文也	必由館	中央	
監事	橋本 千穂	八代東	城南	

〒860-0844
熊本市中央区水道町14-21 熊本市婦人会館3F
事務局 事務局長 小林 博
事務局職員 徳永 麻由子

スローガン

- 『すべては子供たちの夢の実現のために!』
- ① 他団体や関係機関と連携した、教育環境の更なる充実への取組み
 - ② 学校・家庭における、子供たちのメンタルヘルスに関する取組み
 - ③ 命を大切にす教育と、情報モラル向上への取組み
 - ④ PTA活動研修会・大会への協働と参画による子育て教育への自己啓発
 - ⑤ 家庭教育力の向上と、健全育成の推進
 - ⑥ 学校・家庭・地域・行政の連携による進学・就職支援等、進路対策の充実
 - ⑦ 迅速な情報発信と共有、安定した信頼あるPTA活動のための広報活動
 - ⑧ 全国高P連賠償責任補償制度、県高P連生徒総合保障制度、熊本県PTA教育振興財団への理解と事故防止活動への取組み

九州大会表彰

- 【団体表彰】
熊本県立南稜高等学校育友会
熊本県立牛深高等学校育友会
熊本県立天草拓心高等学校育友会
熊本県立上天草高等学校育友会
熊本県立上野高等学校育友会
熊本県立菊池農業高等学校育友会
熊本県立小川工業高等学校PTA
熊本県立水俣高等学校PTA
- 【個人表彰】
熊本県立上天草高等学校PTA前会長 牛島 由紀雄

全国大会表彰

- 【団体表彰】
熊本県立第1高等学校好文会
熊本県立鹿本高等学校PTA
熊本県立翔陽高等学校育友会
熊本県立南高等学校育友会
熊本県立大草高等学校PTA
熊本県立水俣高等学校PTA
- 【個人表彰】
熊本県立水俣高等学校PTA前会長 牛島 由紀雄

お知らせ

2019年度 県高P連地区別指導者研究大会

地区	幹事校	期日及び会場
城北	玉名高等学校・附属中学校	10月20日(日) 玉名市民会館
中央	熊本農業高等学校	11月16日(土) 熊本農業高等学校研修室
城南	八代清流高等学校	11月10日(日) 八代清流高等学校体育館
天草	天草高等学校	10月27日(日) 天草高等学校体育館



学校法人 未来創造学園

大人になる。
プロになる。
好きなことは
うまい。

KCC 熊本電子ビジネス専門学校

http://www.denbi.ac.jp
〒862-0976 熊本市中央区九品寺2丁目2-38
TEL(096)362-5656 FAX(096)362-5675

熊本デザイン専門学校

http://www.kumamoto-design.ac.jp
〒862-0973 熊本市中央区大江本町2-5
TEL(096)364-8500 FAX(096)364-2100



第63回 九州地区高等学校PTA連合会大会 福岡バリよかつ大会開催

令和元年六月二十日
(木)二十一日(金)福岡に
全九州の高等学校の代表
約三〇〇〇名が集い、九
高P連大会が開催されま
した。

二十一日の分科会に於
いては第一、二、三分科会
それぞれ三校が事例発表
を行い、PTA活動のヒン
トがあった実りある会で
した。次にアトラクション
として福岡県立福岡講倫
館高等学校ダンス部のかつ
こいパフォーマンスが開
式前のひと時を彩り、開
会式に入り全体会での九
高P連の活動報告等の後、
「健康な社会を作る」と
題した公益社団法人日本
医師会会長 横倉義武氏
の記念公演が行われ、医
師ならではの観点から貴
重な講話を拝聴しました。
長時間にわたった会が
閉じられ、九州各校の参
加者はPTA活動の必要
性を改めて再確認しなが
ら帰路へつきました。



事例発表



水保高等学校PTA副会長
田村 さおり

去る六月二十日(第六十三回九州地区高等学校PTA連合会大会福岡バリよかつ大会(第三分科会)青少年健全育成とPTA)において、熊本県代表として発表する機会を頂きました。発表させて頂く際、金髪で登場し英語はほんの少し、後は水保弁での発表に戸惑われた方もいらしたのではないかと思います。本校行事等で、謎の留学生キヤリンという設定で活動を盛り上げてさせて頂いていきますので、いつものスタイルで報告させて頂いたという次第です。発表後、各方面より、お褒め、励ましの言葉など驚くほど沢山頂き、反響の大きさを実感致しました。

本校PTAの課題として、生徒数の減少があります。取り組みとしてはまず、本校の事を知ってもらいたいというところから、PR方法を生徒達と一緒に考えるランチミーティングを行ったり、生徒の活躍等を地域の情報誌に掲載して頂いたり、地域の回覧板を活用して本校広報誌を地域の方々に知って頂く機会をご協力頂いています。さらに地域に愛される水保高校を目指して、先生生徒・保護者が一丸となり、今後も、基本楽しみながら活動を行っていきたく思っています。(今年度でPTA生活最後のながとも淋しいです)

最後に、今回、このような貴重な経験をさせて頂き、私にとつてあの日の充実感と感謝の気持ちはいつまでも忘れられないものとなりました。本当にありがたうございました。また、高P連事務局の方々をはじめ、関わってくださった皆様に心より深くお礼を申し上げます。本当に応援ありがとうございます。

熊本県公立高等学校PTA連合会夏期研修会

令和元年8月10日(土)

熊本市市民会館 大会議室にて

体験発表①

益田幸介さん(白鷺電気工業)

- ・学校で学んだことをいかに仕事に活かすかが、学校の授業とは違う学びがある。
- ・現場で初めて会った人と仕事するということもある。
- ・高い鉄塔に登ったりするため、安全確認、ミーティングをしっかりやって、安全に作業できるように努めている。
- ・お客様からのお褒めの言葉をいただくやりがいを感じる。
- ・学生の頃は父親が不在がちで不満もあったが、働くようになった今では、感謝の気持ちも出てきている。

体験発表②

宮崎友梨佳さん(税理士法人近代経営)

- ・学生の頃は理数系が苦手だった、高校も普通科に通い、就職先は事務系を選んだら苦手の数学に関わることにした。
- ・就職先が決まって商業の勉強したり、先輩に教わったりして、わからないことも、自ら学んでいかなければならなかった。
- ・社長からは、相談者から頼られる人材になってほしい、の言葉に答えるためにも、毎日が勉強だ。
- ・自身の知識を高めるためにも、毎日が勉強だ。
- ・いま、将来の夢などがなくても、チャンスを見逃さず、そのチャンスを受け入れて、その目標に向けて頑張ってみようと思う。
- ・地元企業に就職できて地域の方からも応援してもらえるのも頑張らなくてはならない。

進路講話

九州産業交通ホールディングス社長 矢田素史 氏をお迎えし、「子どもと一緒に取り組んでほしいこと」と題し、講演いただきました。

就職しても約三分割の人は3年以内に離職する理由は思っていた仕事とちがう、やりたい仕事ができない、人間関係がうまくいかない、給料が安い、休みがとれないなどがあがっている。おもしろい仕事(天職)というものはなく、自分で面白くするものであり、何のために仕事をするのか、目的をもつとやりがいも出てくるのではない。

企業が新卒学生の選考にあたって重視するものに多くの企業が「コミュニケーション能力をあげている。

伝える心(傾聴力)
伝える身(表現力)
伝える力(説得力)

チャレンジしている限り、失敗もある。失敗は成功への過程であり、失敗を繰り返して成功するまで、失敗を恐れず、チャレンジしてほしい。チャレンジしないと失敗も成功も何もない。

人間として必要、重要な能力を育てる力

高校生の健全育成研修

去る8月10日に市民会館大会議室で行われた、夏期研修会に参加致しましたのでその模様をご報告します。

「成人年齢18歳、若者の権利と責任はどう変わる？」

講師：尚絅大学 短期大学部 総合生活学科 岩下紀子 様

2022年4月より、18歳以上が成人となり、現在の20歳成人から、年齢の引き下げが行われます。これに伴う様々な問題を、実際の生活に当てはめて、詳しく説明することにも、18歳成人にどう向かっているのかを、ご講演されました。

講演のなかで、単純に大人の仲間入りが18歳になっただけ、と言う捉え方は危険であることに気づかされました。

成人するということは、様々な契約に於いて、保護者の同意を得ずに契約が可能となり、未成年者の取消権を喪失してしまうことを意味します。

つまり、同じ18歳であっても、2022年3月までは、騙された契約は保護者によって取り消し



が可能。2022年4月以降は取り消しが、保護者でなく、18歳の本人自身が行い契約破棄にはそれ相応のペナルティが発生する可能性があるという事でした。

私が感じたのは、18歳成人ということ、私たちが過ごしていた大人と子供のハザマという期間がなくなり、18歳までに大人の感覚を身につける必要があるという事でした。

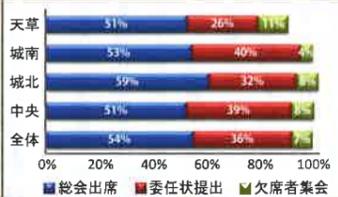
今後の教育の中には、消費者教育という新たな、モノの見方を身に付け、金融リテラシーというお金に関するやりくりの感覚を磨かなければ、時代を乗り切れないのだと気づかされた講演でした。

講師の岩下先生は、長年に渡り、高校の教師をしておられ食生活に関しても、お米の大事さを学校教育の中に取り入れられお話しする視点が面白く、またしっかりとしたバックボーンの上で話されているので、わかりやすく説明頂きました。ありがとうございました。

アンケート結果

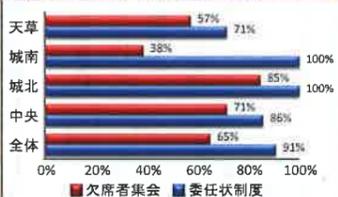
単P定期総会アンケート集計 96.4%回答率

▼総会参加率(当日参加、委任状提出、欠席者集会参加)



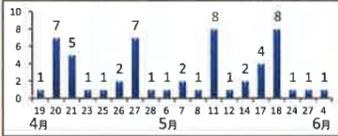
全体では54%の参加率となっている。上位の参加率では、①玉名工業(81%) ②八代工業(74%) ③川上工業(72%) ④熊本高校(72%) ⑤清々堂(71%) ⑥甲佐高校(71%)であった。

▼欠席者集会、委任状制度の実施率



欠席者集会を実施しているのは全体で65%であり、委任状制度を取り入れている学校は全体の91%であった。

▼総会実施時期



上段のグラフは総会実施日となり、数値は実施校を示す。下段のグラフは週末、祝祭日、平日実施に総会を実施した校数の総会への平均参加率を示す。

▼総会実施日



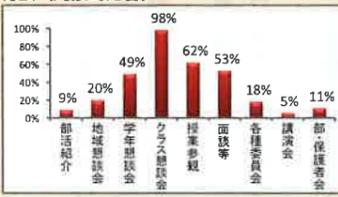
総会実施時間では、午後の部が最も多く34校となっており、午前と午後の部を比較しても、平均の総会参加率に差は見えない。

▼総会(主体的内容)



事業計画、決算関係、役員挨拶は100%に近い実施率となっており、規約等については、変更が無い場合は未実施となっている。委員会や学校の各部門からの連絡や説明については75%となっている。

▼総会(間接的内容)



クラス懇談会は殆どの学校で実施されており、授業参観と合わせて行っている学校が62%であった。その他、実施内容ごとに総会参加率を見たが、大きな傾向性は見られなかった。

感動は無限大 南部九州総体2019 上位成績

個人	順位	競技	種目	男女	学校名	名前	学年
1位	自転車	500mタイムトライアル	女子	千原台	田中 夢菜	3	
2位	バドミントン	シングルス	男子	八代東	野田 統馬	3	
2位	柔道	48kg級	女子	熊本西	白石 響	3	
3位	レスリング	53kg級	女子	北稜	大野 真子	2	
3位	レスリング	62kg級	女子	北稜	吉川 かりん	3	
3位	レスリング	74kg級	女子	北稜	山田 紗代	2	
3位	カヌー	カナディアンフォア500m	男子	球磨工業	北崎 健介	3	
					立岩 魁仁	3	
					立岩 颯仁	3	
					橋本 豪	3	
3位	バドミントン	ダブルス	男子	八代東	野田 統馬	3	
					浦 隆斗	3	
3位	柔道	78kg超級	女子	熊本西	田中 里沙	3	
3位	なぎなた		女子	熊本西	北島 未稀	3	
4位	自転車	4000m速度競走	男子	千原台	松岡 優馬	3	
5位	カヌー	カヤックフォア500m	男子	人吉	秋山 真乃輔	3	
					福田 龍之介	3	
					溝辺 凌人	2	
					鳥越 天宮	3	
5位	レスリング	68kg級	女子	玉名工業	友口 怜奈	3	
5位	レスリング	55kg級	男子	玉名工業	中尾 蓮	3	
5位	レスリング	125kg級	男子	玉名工業	青木 謙汰	2	
6位	陸上	砲丸投げ	男子	熊本西	井手上 大翔	3	
6位	水泳	200m背泳ぎ	男子	熊本西	村上 栄杜	2	
6位	自転車	ポイント・レース	男子	千原台	中村 栄花	3	
7位	自転車	ケイリン	女子	千原台	中村 鈴花	2	
7位	カヌー	カヤックペア	男子	人吉	鳥越 天宮	2	
					大瀬 航	2	

団体	順位	種目	男子	選手
4位	ボート	ダブルスカル	男子	池田 ②
				福田 ③
				松本 ③
				白木 ③
				林 ③
				片岡 ③
				本田 ③
				宮本 ③
				天野 ③
				村田 ②
				奥村 ③
				井上 ③
				吉本 ①
				岩田 ③
				栗原 ③
				山口 ③
				松本 ③
5位	ソフトボール		男子	
				熊本工業



熊本県立済々黌高等学校



校長 竹下文則 会長 夏木良博



恩賜記念大運動会



ぜんざい会



同心会総会

本黌は、明治十五年に創設され、改称、分校などを経て、今年で創立百三十七年を迎えました。卒業生は四万三千人を超え、幅広い分野で活躍しています。

在校生徒千二百三十二名は、建学の精神である三綱領の下、「徳・体・知」の三育併進で、学業や部活動に研鑽を積み、世界に羽ばたく済々多士を目指して頑張っています。

本黌のPTAは、賛歌を引用して、「同心会」としています。同心会は、役員と評議委員（フラス代表）を兼務で組織されており、全体的な活動は、広報・生活安全部活動・進路支援の四つの委員会を中心に進めています。主な活動としては、「総会」「学年懇親会」「フラス親睦会」の開催、交通指導・挨拶運動の実施、マラソン大会の補助、卒業関連事業、進路支援活動、文化祭への出店、ぜんざい会、広報紙の発行や関連団体主催の講演会懇談会への参加などを行っています。

中でも、進路支援には力を入れており、生徒に対しては先輩の体験談を聞くことにより、自身の将来像を捉えやすくなります。

生徒達にとって最高の高校生活の実現のために、先生も保護者も楽しめる済々黌であるために、そして、地域の誇りとなれる学黌であるために、進んでいければと思います。

卒業生と保護者の懇談会

その他の文化祭では「同心会」の部屋というくつろぎの場を設け、多くの保護者の皆さまに、本黌と同心会の活動をより理解して頂ける様、また懇談会懇親会では、保護者どうしの交流が深まる様、活動の拡充を図っています。



熊本県立牛深高等学校

校訓:『創造』『勤勉』『敬愛』



校長 中島一成 育友会長 松本正之



全校ハイヤ踊り



文化祭食品バザー



親子ミニバレー大会

本校は、平成二十七年に「牛深高等学校」と河浦高等学校の歴史と伝統を継承しつつ、日々新たな教育活動に挑戦し、もって社会に貢献する有為な人材を育成する。を建学の精神として開校した若い学校です。藍より青い天草の海と緑豊かな自然に囲まれた落ち着いた環境の中で百五十九名の生徒たちが学んでいます。

校訓「敬愛・勤勉・創造」のもと、県内初（唯一）の普通総合学科を有する学校としてその特色を生かし生徒一人一人のニーズに応じて、文理総合系、専門教養系、情報ビジネス系の三つの系列から選択し、それぞれの進路目標達成に向けて学びを深めています。

地域とのつながりを大切に、地元牛深の「牛深ハイヤ祭り」では、お祭りを盛り上げるためオープニングを飾る総踊りに全校生徒で参加をしています。

本校の育友会活動は、総会、研修会、親子ミニバレーボール大会、文化祭、マラソン大会、化学祭での食品バザー、マラソン大会での豚汁提供、制服リユース、夜間巡回指導、交通指導、年に一回の育友会新聞の発行などです。文化祭では、カレーライス、唐揚げ、焼き芋、やきそばを販売し、マラソン大会でも豚汁を提供しました。保護者の愛情たっぷりの料理は、生徒たちに好評です。また、新しい取り組みとして、制服リユースを行っています。卒業した生徒の制服を無駄にせず、必要としている後輩に貸し出すことです。制服を大切にすることが大切です。制服を大切にすることができています。

ミニバレーボール大会では、日頃一緒に活動することがない親子も円陣を組んだり、ハイタッチしたりと盛り上がることであります。

今後も育友会活動をおし、生徒たちの成長や学校活性化のために、学校や育友会、地域の皆様とともに歩んでいきたいと思っております。



マラソン大会での豚汁提供

教育と医療の現場で輝くスペシャリストへの未来を、全力でサポート！

西日本教育医療専門学校

働きながら学べる
こども未来学科[夜間] (3年)

南九州で唯一
視能訓練士学科 (3年)

医科・歯科・調剤・介護事務の資格取得
医療事務管理士学科 (1年)

全学科就職率100%達成！

熊本市東区健軍3丁目50番21号
TEL.(096)331-3301

健軍町電停徒歩1分！

西教医 検索

どうかわる？



① 高等学校の運動部活動について

学校教育活動の一端として行われる運動部活動は、生徒の自主的・自発的な参加により行われ、人間関係の構築を図ったり、活動を通して自己肯定感を高めたりするなど、その教育的意義が高いものとなっています。また、スポーツに関する科学的知見やスポーツとの多様な関わり方及びスポーツがもつ様々な良さを実感でき、自己の適性等に応じて、生涯にわたるスポーツとの豊かな関わり方を学ぶことができます。

本県では、平成三十年三月にスポーツ庁が示した「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」に則り、平成三十年（二〇一九年）三月七日に「高等学校における運動部活動の指針」を策定しました。

【指針の主な内容】

- 一週間の練習日 五日以内
- 休養日 平日：一日以上 土曜及び日曜：二日以上
- 一日の練習時間 平日：二時間程度 学校の休業日：三時間程度
- 長期休業中は、オフシーズンを設ける。

※校長は、学校の特色、生徒の実態等により右記を超えて練習日・練習時間を設定することができる。ただし、休養日を週日以上、週当たりの練習時間は、十六時間未満を目安として設定する。

【今後の運動部活動に求められるもの】

県の指針に則り、各学校は方針を策定し、方針に沿った活動を実施します。活動にあたっては、合理的でかつ効率的、効果的な運動部活動が実施されることにも、適切な活動時間や休養日の設定など、運動部活動を持続可能なものとするための改革が求められます。

県教育委員会HP <http://kyouiku.higo.ed.jp/> 【体育・スポーツ・運動部活動指導の手引→指針（高等学校）】

大学入学者選抜改革

- ◆受験生の「学力の3要素」について、多面的・総合的に評価する入試に転換
 - ① 知識・技能
 - ② 思考力・判断力・表現力
 - ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
- ◆2020年度 「大学入学共通テスト」開始 ※記述式、英語4技能
- ◆2024年度 新学習指導要領を前提に更に改革

	現行	2020年度～
共通テスト	<p>択一式問題のみ</p> <p>英語「読む」「聞く」のみ</p>	<p>記述式問題の導入</p> <p>4技能評価へ転換</p>
個別選抜	<p>学力の3要素が評価できていない入試</p> <p>早期合格による高校生の学習意欲低下</p>	<p>新たなルールの設定</p>

（文部科学省作成資料より抜粋）

② 大学入学者選抜改革について

現行の「大学入試センター試験」に代わり、令和2年度現在の高校2年生が大学入試を受験する年度から「大学入学共通テスト」が始まります。大きな変更点としては次の2点です。（令和元年7月に行われた文部科学省及び大学入試センターの説明に基づく内容です。）

① 国語と数学において記述式問題を導入… 解答を選択肢の中から選ぶだけでなく、自らの力で考えをまとめたり、相手が理解できるように根拠に基づいて論述するなどの思考力・判断力・表現力を評価するため。

② 英語の4技能評価… 英語4技能（聞く「読む」「話す」「書く」）を適切に評価するため、現に民間業者等により広く実施され、一定の評価が定着している民間の資格・検定試験を活用。②については、大学を受験する年度の4月～12月に受験した資格・検定試験の成績を最大2回分まで大学入試センターに登録し、活用できるシステムになっています。

詳細を含め、大学入学者選抜に関するその他の変更点については、左図を御参照ください。

熊本県PTA共済のご案内 (熊本県PTA教育振興財団)

熊本県PTA共済は、熊本県にある小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校、高等専門学校のPTAを契約者として、これらの学校の教育活動やPTA活動の中で発生した**事故による死亡・障害・負傷、活動への参加に関連して発生した急性の病気**について、被災された方々に共済金を給付する制度です。これらの学校に在籍する児童生徒等の皆さん、PTA会員の皆さん(保護者、教職員)、PTA活動の支援者や部活動の指導者などが加入できるものです。

児童生徒等、部活動指導者(教職員、校長委嘱の外部指導者など)、プール指導者が対象の**P災コース**と、PTA会員(保護者、教職員、準会員)やPTA活動の支援者などが対象の**安互コース**があります。

共済期間は... 学校などの年度に対応する1年間(4月1日から翌年3月31日まで)になります。期間の途中に追加加入することもできますが、共済期間は加入の翌日から年度末までとなり、この期間中に発生した事故が共済の対象となります。

学校管理下の事故にも対応します。

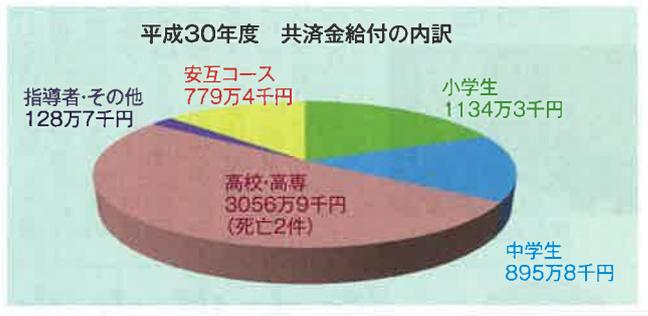
児童生徒の皆さんの学校管理下(登下校中を含む)の事故であっても、死亡あるいは後遺障害、歯科保険外治療、交通事故等の場合、本共済からも共済金が給付されます。また、PTA会員である加入保護者の方々が学校行事に参加中の事故にも対応しています。(入学式、卒業式、授業参観など。往復を含みます。)

特別団体の新規加入はできません。

本共済には「特別団体」制度があり、一定の要件を満たした「児童生徒にスポーツを指導するボランティア団体」が契約者となりP災コースに加入することができましたが、小学校の部活動の社会体育への移行に伴い、本共済がこれらの団体の活動中の事故に対応することができなくなりました。次年度以降、特別団体制度は廃止となります。

給付の具体例:

- ①小学生が登校中に転倒して、歯を破折し、保険外治療が必要になった。
 - ②PTAの夏休みプール開放に参加した小学生が、更衣室のドアに足をはさまれた。
 - ③休日の部活動練習に自転車で登校中の中学生が交通事故にあった。
 - ④部活動の練習試合に参加するため生徒を輸送していた保護者の車が追突され、運転手と乗せていた生徒が負傷した。
 - ⑤夏休みの美化作業に参加していた保護者がススマバチに刺された。
 - ⑥PTAミニバレー大会の練習に参加した保護者が、アキレス腱断裂手術を受けた。
- などなど...



熊本県公立高等学校PTA連合会

生徒総合保障制度のご案内 (子ども総合保険+自転車総合保険)

熊本県公立高等学校PTA連合会生徒総合保障制度は、ケガや自転車による賠償事故など学校生活のみならず、日常の暮らしの中でお子さまが直面する危険を幅広く補償する制度で、熊本県公立高等学校PTA連合会の推進事業です。

個人賠償責任補償 他人にぶつかってケガをさせてしまった...



※示談交渉を行う場合は、被保険者および被害者の同意が必要です。国内のみのサービスとなります。

誤って、公園で遊んでいてお友達にケガを負わせてしまったり、近所の車にキズをつけてしまったり...元気な子どもたちには思わぬ失敗がつきものです。そんな事故を補償します。

学校管理下動産補償 授業中、メガネを壊してしまった...



学校に携帯するさまざまな身の回り品が壊れた時の強い味方です。なかでも、メガネの破損事故が多発加入者の方々に喜ばれています。(但し、自転車など一部対象外の物があります。)

お問い合わせ先

保険制度担当代理店(株)コーリン

0120-228-553

受付時間:平日/午前9時~午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)
〒810-0001 福岡市中央区天神1-13-2 興銀ビル9F
制度引受保険会社:AIQ損害保険㈱、東京海上自動車火災保険㈱、損害保険ジャパン日本興亜㈱。ご加入の際は、パンフレットおよび重要事項説明書を必ずお読み頂いた上でお申し込みください。

簡単支払 特急便

スピード対応 お電話一本で手続き完了

ケガによる入院・通院で10万円以下のご請求は、電話による事故報告のみで保険金をお支払いします。

PTA団体割引制度により 保険料は15%割引

※割引率についてはこのチラシで案内している保険料の算出基準である保険料(加入者20名未満の団体における保険料)に割引率を乗じます。適用される割引率は前年度の加入者数、過去の損害率等に応じて決定します。次年度以降、割引率が変更となる場合がありますので予めご了承ください。

当制度は、PTA団体加入制度のため、15%保険料が割引かれています。3種類のプランからお選びいただけます。1年間の掛金3,190円~。(プラン・補償開始日より、掛金は異なります。)

S-190418(2020.08)

編集後記

今年の夏は高校生にとって思い出深いものになったのではないのでしょうか。「感動は無敵大 南部九州総体2019」県下では7競技が実施され、選手としての参加や企画・準備・運営などの高校生活動、大会当日の補助員としての参加など、例年に比べると「見る」から「支える」立場で携わった事で、多くの感動や達成感を味わった事でしょう。

この新聞は調査広報委員会を中心に年一回発行していますが、少しでも皆さんに高校生活の情報等を記事として提供させて頂く為に制作しております。

第四十六号では、記憶に残る高校総体や入試制度の変化、運動部活動の具体的な指針、定期総会の出席率等についてのアンケートを行いました。学校と生徒や保護者がより関わりあえるような記事を盛り込んでいくようにしたいと考えております。本紙の発行にあたり、協力を頂いた関係各位には感謝申し上げます。第四十七号に向けて、調査広報委員一同紙面の創意工夫を行ってまいりますので、皆さんのご協力をお願い致します。

- 調査広報委員長 玉名高等学校・玉名高等学校附属中学校教育友会会長 坂口 明夫
- 調査広報委員 北陵高等学校教育友会会長 大野 豊重
- 熊本商業高等学校教育友会会長 山本 剛宏
- 千原台高等学校清爽会会長 浦本 和子
- 熊本農業高等学校PTA副会長 前淵 洋子
- 八代清流高等学校教育友会会長 徳本喜一郎
- 顧問 玉名高等学校・玉名高等学校附属中学校 校長 西澤 頼孝